



Newsletter

●発行：日本農業市場学会事務局
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1
東京農業大学 国際食料情報学部
食料環境経済学科 気付
TEL：03-5477-2360
E-mail：t4noguch@nodai.ac.jp

日本農業市場学会

Contents

- 2025 年度大会案内 (第 2 報)
- 2025 年度大会個別報告の募集について
- 学会賞 (奨励賞) の推薦締切の延長について

2025 年度大会案内 (第 2 報)

2025 年度大会は北海道大学 (北海道札幌市) にて、以下の日程・内容で開催します。

◆ 日程

2025 年 7 月：各種委員会 (オンライン開催予定)

7 月 4 日 (金) 午後：理事会 (北海道大学 農学部)

7 月 5 日 (土) 全日：シンポジウム、総会 (北海道大学 農学部)
懇親会 (ホテル札幌ガーデンパレス)

7 月 6 日 (日) 午前：個別報告 (北海道大学人文・社会科学総合研究教育棟：文系棟)
※個別報告会場は北海学園大学での開催から変更となりました。

◆ シンポジウム概要 (予定)

日 時： 7 月 5 日 (土) 9：30～16：20 (終日開催)

会 場： 北海道大学 農学部

方 法： 対面開催

テーマ：農畜水産物において「価格転嫁」の議論が進む中での産地対応と課題 (仮)

座 長：細野賢治 (広島大学) ・岸上光克 (和歌山大学)

◆ タイムスケジュール (予定)

会長挨拶 9：30～9：35 (5 分)

大会実行委員長挨拶 9：35～9：40 (5 分)

座長解題 9：40～9：50 (10 分)

第1報告 駒形 剛（ホクレン農業協同組合連合会） 9：50～10：30（40分）
「コメ産地の対応（仮）」
第2報告 岩崎 真之介（日本協同組合連携機構） 10：30～11：10（40分）
「青果物における産地の対応（仮）」
第3報告 天野 通子（愛媛大学） 11：10～11：50（40分）
「水産物における産地の対応（仮）」
韓国食品流通学会 特別講演（予定） 11：50～12：30（40分）
昼食・休憩 12：30～14：00（90分）
コメント 未定 14：00～14：30（30分）
総合討議 14：30～16：10（100分）
座長総括 16：10～16：20（10分）
休憩 16：20～16：30（10分）
総会、学会賞表彰式 16：30～17：30（60分）
懇親会 18：00～20：00

◆ シンポジウム趣旨（案）

2024年の日本農業市場学会大会シンポジウムにおいて「国際情勢激変下における食料・農業市場—生産資材価格・商品価格の高騰を中心に—」のテーマで議論された中で、高コスト生産構造の下でわが国の農畜水産業の持続性を向上させるためには、コストに見合った価格形成（いわゆる「価格転嫁」）が重要であることが示唆された。この点については、農林水産省においても2023年5月から大臣官房総括審議官が招集した「適正な価格形成に関する協議会」によって議論が展開されており、2025年度の通常国会への法案提出に向けて、品目ごとのコスト構造や特徴に見合った実効性ある制度の構築が謳われている。

そこで日本農業市場学会2025年大会シンポジウムでは、農畜水産物において「価格転嫁」の議論が進む中での価格形成にかかる産地対応とその展望を把握し、産地サイドにおける望ましい価格形成のあり方とそれを実現するための課題を明らかにする。

2025年度大会個別報告の募集について

以下のとおり、会員のみなさまから個別報告を募集いたします。
希望される方は期日までに必要事項を申し込みフォームに記入し送信してください。なお、今年度の大会では、これまでとは異なり、エントリーの際に報告要旨を併せて提出することとなりましたので、ご留意ください。

◆ 個別報告の申し込み（エントリー）および要旨提出

○締切：2025年5月9日（金）

○申し込みフォーム：<https://forms.office.com/r/075J3AMzj4>

○個別報告へ申し込む際の必要連絡事項

1. 報告タイトル
2. 報告者氏名及びステータス
3. 報告要旨 800 文字（添付ファイルではなく、フォーム上から入力）
4. 学会費納入確認

◆申し込みにあたっての注意事項

- ・ 報告時間は、1 報告 20 分、質疑 10 分を予定していますが、報告者の数によっては変更することもあります。あらかじめご承知おきください。
- ・ 会費を滞納している会員は、個別報告に申し込むことができません。入会申込される方は、2025 年度分の会費を申込締切日（5 月 9 日）までにお支払いください。また、報告の代表者だけではなく、連名で報告される会員すべてについて、会費を納入していることが条件となります。
- ・ 大会後に報告論文の投稿を検討されている方は、以下の点に特にご留意ください。投稿規程（2015 年 12 月改正）によれば、報告論文のタイトルおよび執筆者（順）は、原則として個別報告等（要旨集掲載）のタイトルおよび報告者（順）とすることになっていますので、よろしくお願いします。
- ・ 個別報告の領域が本学会の目的（会則第 2 条「農業・食料に関わる諸市場の理論的・実証的研究」）にふさわしくないと判断される場合は、個別報告をお断りすることがありますので、あらかじめご承知おきください。
- ・ ご提出された申し込み内容について不明な点がある場合、企画委員会事務局より連絡することがありますので、あらかじめご承知おきください。
- ・ 個別報告の時間帯、場所、順序、会場などの決定は、全てを企画委員会事務局にご一任下さい。

※ 個別報告に関してご質問があれば、申し込みフォームの 15 に入力して送信してください。

学会賞（奨励賞）の推薦締切の延長について

2025 年度の日本農業市場学会賞・奨励賞について、2 月末日まで推薦がありませんでしたので、推薦締切を 4 月末日まで延長します。下記の要領をご覧の上、積極的に推薦いただくようお願いいたします。なお、学術賞につきましては、受付を終了致しました。

（学会賞選考委員長 坂爪 浩史）

(1) 受賞候補の条件

◇日本農業市場学会奨励賞（川村・美土路賞）

2023 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月末までの 2 年間に公刊された研究業績。ただし、2025 年 4 月 1 日時点で満 40 歳未満の会員とする。

(2) 学会賞候補を推薦できる者

1 名ないし複数名の本学会会員

(3) 推薦の方法

推薦者から学会賞選考委員長宛に以下の 2 点を提出する（別送も可）。

1) 推薦状（以下の事項を記載のこと）

①選考対象の研究業績名、または著書等名

（いずれも発行所、発行年月日、論文の場合は掲載誌の名称・巻号を記載）

②受賞候補者の氏名

③候補者の所属機関

④候補者の略歴

（対象の業績が複数、または業績が共著であり審査対象者が複数の場合、①または②～④を繰り返して記入すること）

⑤同研究業績または著書等の要約（2,000 字以内）

⑥推薦者

⑦推薦理由

2) 対象となる業績（研究業績または著書等）3 部

(4) 提出先

〒060-8589 札幌市北区北 9 条西 9 丁目 北海道大学大学院農学研究院

坂爪 浩史 宛（Tel : 011-706-2457 E-mail : sakazume@agr.hokudai.ac.jp）

(5) 推薦締め切り 2025 年 4 月末日